

笑う門には 福来たる

株日本交通社
発行人 光田秀之
☎089-946-3911

立 春

明朗・愛和・喜健

袖ひちて むすびし水の こほれるを 春立

つけふの 風やとくらむ
これは、平安時代の歌人・紀貫之が、よう
やく訪れた立春を詠んだ歌です。

「去年の夏、袖がぬれるようにすくつた水
が、冬の寒さで凍つていたのを、立春の今日の
風が吹き溶かしているのだろうか」という意
味です。

二月四日は、立春です。昔の人は立春を
年の初めとして、立春から数えて八十八日
目を「八十八夜」と呼び、新茶の摘み取りが
行なわれました。

また、台風の特異日とされる「二百十日」
など、立春を基準にして季節の節目を表わ
していました。

立春の前日の節分では、疫病などをもたらす邪鬼を払うため、豆まきをします。もともと節分とは、立春、立夏、立秋、立冬など、季節の改まる前日のことを呼びました
が、次第に立春の前日だけを指すようになりました。

暦の上では「節分」の翌日の立春は、「寒さ
があけて春に入る日」になります。
春に草木が芽吹くように、新しい力を自身
に呼び込みましょう。

企画展

かなしみをあたためあつてあるいてゆこう
（悲しみ・苦しむ人々と友に歩む）

坂村真民の生き方（

坂村真民記念館（砥部町）

◆季節の節目節目で
心をリフレッシュしましょう
〔職場の教養〕より



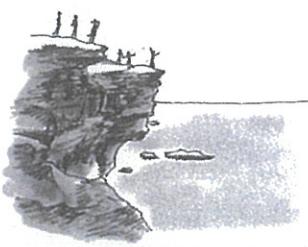
食ともせ「せんまでも
一輪の花季幸へじよ知り
一時の雪を無事へ讀さむ
一候の未だ冬の感じ



保親さんの人生万感

ヤセの断崖 (石川県志賀町) 松本清張『ゼロの焦点』

荒波の日本海に面した高さ約35mの断崖絶壁で、一説には上から海を見下ろすと足がすくみ、身も「やせる」思いがすることがその名の由来とされる。断崖をロケ地にしたのが、ある連続殺人事件を軸に戦後日本で女性が背負った苦しみを描くミステリー小説『ゼロの焦点』の映画だ。ラストシーンのロケ地としてこの断崖が選ばれた。日本海を一望できる景勝地としても知られるが、2007(平成19)年の能登半島地震で一部が崩落し当時の姿は失われている。



日本再発見！



体には治る力がある

病気が快復するまでには様々な症状が表れる。

「これも生きている証」と受けとめれば自然治癒力が高まる。